

25周年の 感謝を込めて

阿佐谷 JAZZ STREETS

阿佐谷ジャズストリートは今年25周年を迎えることができました。これもひとえに皆様のご愛顧、ご支援のおかげです。実行委員会一同心からお礼を申し上げます。節目の年ということでもありますので、これまでの歩みを少し振り返ってみたいと思います。

阿佐谷ジャズストリート実行委員会

これまでとこれから



■そもそもの発端は・・・

「阿佐谷のまちをジャズの響きでいっぱいになりたい」という願いを込めて第1回のジャズストリートが行われたのが1995年の10月20日(金)21日(土)でした(①)。

当時は、バブル崩壊後の長引く不況や、オウム事件など暗いムードが漂う世相でしたが、「ケヤキ並木の美しい中杉通りのある阿佐谷をジャズを活かして明るく元気なまちにしたい」と景観まちづくりに取り組んでいたメンバーやジャズの愛好家、商店街の人々などが実行委員会を結成して取り組んだのが始まりでした。

■街を音楽で満たしたい

阿佐谷には音楽ホールはありません。当時も今も。私たちはそれを逆にとり、企業やお店、区役所や小学校などを利用して、「街中を音楽で満たそう」と考えました。街のメインストリート中杉通りから1日中ジャズの音色が響き続ける、そんな2日間をつくろうと想ったのです。

最初はお叱りも受けました。「騒々しい」「混雑がひどい」「そもそもジャズは嫌いだ」等々。でも、嬉しい反応もありました。超満員になった会場では、「もっと場所を増やしてほしい」と。

3年、5年、7年、回数を重ねるうち、地域の方のご理解とご協力を感じとれるようになりました。手さぐりだった私たちにとって、それは大きな力添えでした。

■文字通り、言葉通りの「手作りイベント」

阿佐谷ジャズストリート実行委員会は、法人格のない任意組織です。特定のスポンサーをもたず、出演者の依頼から、会場の設営、印刷物の作成までを、全員が無償のボランティアで行っています。文字通り、言葉通りの「手作りイベント」で、出演者のギャランティはすべて、パブリック会場の「共通パスポート券」の販売代金で賄っています。

ですから、当日のお天気は私たちにとって最大の関心事の一つです。2日間とも台風に見舞われた年もありました。目玉の野外イベントが中止のやむなきに至ったこともあります。お客様の安全を考えれば当然のことですが、収支は大幅な赤字となりました。



オリジナル
T-shirt



チケット

■いろいろな方々に支えられて

パスポート券の売上だけでなく、印刷物への広告も重要な収入源です。これについては、地元企業だけでなく、区域外の企業の皆様からもご支援をいただけるようになりました。

そして何より出演者の方々。私たちの趣旨に賛同し、忙しいスケジュールを調整して、ご出演下さる方が多数いらっしゃいます。

例えば、阿佐谷で青春期を過ごした世界的ピアニスト山下洋輔さん。今や阿佐谷ジャズストリートの代名詞ともいえる彼ですが、今回資料を調べたところ初出演は1997年でした(②)。以来去年の第24回まで、都合19回ご出演いただいています。2013年、この年は出演予定でしたが、直前に入院される事態に見舞われました。そのとき急遽代役として友情出演して下さったのが、やはり世界的なトランペット奏者の日野皓正さんでした(③)。本当にいろいろな方々に支えられていると感じています。

■子供たちと阿佐谷ジャズ

阿佐谷ジャズストリートの特徴は、子供たちが数多く参加している点でしょう。小中学校の吹奏楽部員はプレイヤーとして実際にステージに立ちます。さらに音楽だけにとどまらず、2006年からは「ジャズアート展」が始まっています。杉並区内の小中学校の児童生徒がジャズをテーマに描いた絵画、それがタペストリーの形で商店街を飾ります。

長く続けてきた意義を実感する瞬間もあります。小学生の頃、吹奏楽部のメンバーとして参加した方が、成人し、阿佐谷に戻ってきたのを機にボランティアとして参加してくれたことがありました。人とのつながりを想わずにはられません。



■また来年も阿佐谷で会いましょう!

第1回目の1995年のジャズストリートの会場数は、13会場でした。25年目の今年も、パブリック会場13、ストリート会場12、バラエティ会場44、総計69会場となっています。

地域的にも、北は早稲田通りから南は青梅街道、東西では、荻窪や高円寺周辺まで広がってきています。これも様々な皆様のご支援、ご協力の賜物と心から感謝申し上げる次第です。

ジャズは、若い世代からシルバーの方々まで幅広い世代に愛される音楽です。そのジャズも時代とともに変化してきています。「阿佐谷のまちに根ざして、ジャズで明るく元気に」をモットーにこれからも皆様方と共に歩んでまいります。

どうぞこれからもご支援ご協力をお願い申し上げます。



一級建築士事務所

株式会社 ベル建築研究所

〒166-0004 東京都杉並区阿佐谷南3-31-14 モリタビルディングII6F
T. 03 (3220) 5100 F. 03 (3220) 5593
http://www.bellken.co.jp

創業昭和4年 総合建設業 (設計・施工)
確かな技術力で地元皆様様に奉仕する店でありたいと考えています。

株式会社 矢島工務店

杉並区高円寺南1丁目18番15号
TEL 3318-1551 (代) FAX 3318-1555
ホームページ http://www.yaji-kou.co.jp

来年の予告

10月23日(金)24日(土)
開催予定

阿佐谷ジャズストリート2020